



産業用途での放射線測定

RaySafe 452 サーベイメータ

RaySafe 452 サーベイメータは電離放射線（アルファ線、ベータ線、ガンマ線、X線）の測定に使用され、IEC 60846-1 に準拠しています。

高感度と広範でフラットなエネルギー応答を併せ持ち、幅広い用途での測定が可能です。

耐久性に優れたデザイン、広い温度範囲、保護等級 IP64（防塵・防水）により、RaySafe 452 は屋内・屋外問わず使用できます。濡れた布で拭くことも、水洗いも可能です。

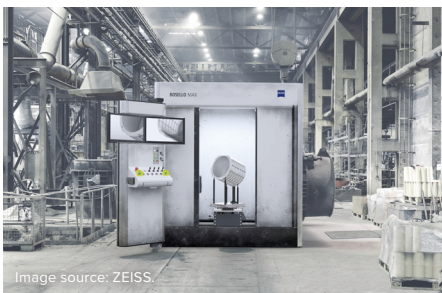
RaySafe 452 は、補正や使用者による設定を必要とせず、装置の電源を入れるだけで、数秒で測定準備が完了します。

452Full の場合、多用途に 1 台で対応できるため、用途ごとにサーベイメータを使い分けする必要がなく、持ち運びや操作法の習得、管理の手間が省けます。

点検・校正が必須となった現在、経費の削減、効率化、時間の節約にもつながります。

RaySafe 452 は、様々な用途で放射線を測定します

非破壊検査用途のX線



材料・部品の検査

X線は、鋳造時などに材料やアセンブリの欠陥を検出するために頻繁に使用されます。部品の検査は、自動車、プラスチック、航空宇宙、エレクトロニクスなど幅広い産業で利用されます。



建設・工事

X線は、パイプ、船舶、橋梁、建築物など、さまざまな構造物のひび割れやその他の材料、溶接の問題を検出するために使用されます。

X線検査



空港保安検査場

X線検査は、液体、銃、鋭利なものなど、機内持ち込みが禁止されている物品を検出するために使用されます。



トラック検査/国境管理

ドライブスルーX線検査システムは、自動車、バス、積載車両（コンテナや海上貨物）などの輸送品を検査するために、港湾、交通管制ポイント、税関、国境管理で使用されます。



Image source: Eagle.
Eagle's X-ray and fat analysis systems inspect meat products.

食品・医薬品業界

X線は、放射性物質による汚染や最終的な品質管理（脂肪含有量分析を含む）のために、工程中または最終製品を検査するために使用されます。

放射線源を用いた測定



核ゲージ

核ゲージは、石油・ガス、金属・鉱業、建設など多くの産業で、液体や固体の密度、液面・厚さ、含水率の測定に使用されます。

汚染と漏洩の測定



ファースト・レスポnder

事故が発生した場合、現場に最初に到着する可能性が高いのは緊急対応要員です。平常時のバックグラウンドレベルより高い放射線の有無を確認するために、放射線検出用の機器を使用すべきです。



原子力産業

環境放射線測定は、例えば原子力発電所内やその周辺で実施され、汚染や漏れを示すレベルの上昇が検出されないことを確認します。

RaySafe

We empower our everyday heroes to focus only on protecting lives.

アンフォースレイセイフ株式会社

〒108-6106
東京都港区港南2-15-2 品川インターシティ
B棟6階
TEL: 03-4540-4009 FAX: 03-6714-3115
info.jp@raysafe.com
<https://www.raysafe.com/japan>



©2024 RaySafe
Specifications subject to change without notice.
5/2024 22734a-ja

Modification of this document is not permitted without written permission from Fluke Health Solutions.